



# 平成24年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 日本調剤株式会社

コード番号 3341 URL <http://www.nicho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 三津原 博

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 伊藤 善博

TEL 03-6810-0800

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	30,761	18.4	1,759	114.6	1,646	130.9	755	241.2
23年3月期第1四半期	25,984	11.9	819	23.8	712	26.9	221	12.5

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 826百万円 (210.6%) 23年3月期第1四半期 266百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	105.65	
23年3月期第1四半期	31.08	

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
24年3月期第1四半期	76,395		13,406		17.5	
23年3月期	72,701		12,780		17.6	

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 13,406百万円 23年3月期 12,780百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期		30.00		30.00	60.00
24年3月期					
24年3月期(予想)		35.00		35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	64,796	20.9	2,879	49.3	2,640	54.2	1,071	77.7	149.82
通期	136,747	22.0	6,576	37.5	6,151	41.1	2,887	58.5	403.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	8,012,000 株	23年3月期	8,012,000 株
期末自己株式数	24年3月期1Q	854,064 株	23年3月期	859,614 株
期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	7,154,643 株	23年3月期1Q	7,128,316 株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は完了していません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 将来に関する記述等についてのご注意  
本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた予想であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、今後様々な要因により、これら業績予想等とは大きく異なる結果となる場合があります。
- (2) 四半期決算補足説明資料の入手方法  
四半期決算補足説明資料は、TDnetにて8月1日に開示し、当社ホームページへも掲載する予定です。
- (3) 金額の表示単位の変更  
連結財務諸表に表示される科目、その他の事項の金額について、従来千円単位で記載していたものを当連結会計年度より百万円単位で記載することに変更いたしました。なお、比較を容易にするため、前連結会計年度についても百万円単位に組替えて表示しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(6) 重要な後発事象 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期（平成23年4月～6月）における我が国の経済は、東日本大震災後の生産設備、サプライチェーン復旧の一方で、雇用環境の低迷、電力供給不安が続いており、景気は弱含みの状態が続いております。医薬品・調剤薬局業界におきましては、本年は薬価改定、調剤報酬改定のない年度であり、前年度より大きな変化なく推移しております。また震災及び原発事故への対応が優先される状況下において、医療費抑制、ジェネリック医薬品使用促進の議論・施策にはやや停滞感が現れております。

このような状況の下、当社グループの当第1四半期連結業績は、売上高30,761百万円（前年同期比18.4%増）と増収となりました。利益面においては、営業利益1,759百万円（同114.6%増）、経常利益1,646百万円（同130.9%増）、四半期純利益755百万円（同241.2%増）となりました。

事業の種類別業績概要は以下のとおりであります。

#### ①調剤薬局事業

日本調剤株式会社及び調剤子会社12社による同事業は、順調に推移しております。当第1四半期の出店展開においては、茨城県1店、千葉県1店、東京都6店、神奈川県1店、大分県1店、さらに本年4月に子会社化した株式会社有鄰の群馬県1店を加え計11店舗を新規出店いたしました。グループ総店舗数は日本調剤327店舗、子会社24店舗の351店舗となりました。同事業の業績動向としては、既存店及び前年度開局店舗の売上寄与により売上高29,258百万円（前年同期比19.2%増）と増収となりました。利益面においては、既存店の好調傾向により、営業利益2,546百万円（同66.9%増）となりました。

#### ②医薬品製造販売事業

ジェネリック医薬品の製造販売を行う日本ジェネリック株式会社による同事業では、医薬品卸各社との連携強化により当社グループ外の調剤薬局・医療機関向けの販売拡大施策を積極的に推進しております。当第1四半期におきましては、前年同期にあったジェネリック医薬品使用促進の制度変更直後の売上増加要因がなく、かつ研究開発活動を活性化させております。その結果売上高は1,777百万円（前年同期比2.1%増）となりました。利益面においては営業損失176百万円（前年同期30百万円の損失）となりました。

#### ③医療従事者派遣・紹介事業

株式会社メディカルリソースによる同事業は、薬剤師を中心とした医療関係者の人材派遣紹介を行っており、インターネットの活用および全国8支店8営業所による強力な営業展開を行っております。業績面においては、主力の薬剤師派遣を中心に好調に推移しました。当第1四半期の売上高は817百万円（前年同期比18.9%増）と増収となりました。利益面においては営業利益178百万円（同29.9%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は76,395百万円となり、前連結会計年度末に対して3,693百万円、5.1%増加いたしました。流動資産は32,116百万円となり、前連結会計年度末に対して3,196百万円、11.1%の増加となりました。主な要因としては、現預金、商品及び製品の増加等であります。固定資産は44,278百万円となり、前連結会計年度末に対して497百万円、1.1%の増加となりました。主な要因は、建物及び構築物の増加等であります。

負債は62,989百万円となり前連結会計年度末に対して3,067百万円、5.1%の増加となりました。主な要因としては、買掛金の増加等であります。

純資産は13,406百万円となり前連結会計年度末に対して626百万円、4.9%の増加となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社では、第1四半期累計期間の連結業績動向を勘案しまして、平成23年5月2日に公表しました第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想を修正いたしております。詳細につきましては、平成23年7月12日付で公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,275	8,396
売掛金	10,893	11,663
商品及び製品	8,595	9,486
仕掛品	54	83
原材料及び貯蔵品	181	148
その他	1,929	2,346
貸倒引当金	△9	△9
流動資産合計	28,920	32,116
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,884	11,157
土地	9,711	9,859
建設仮勘定	963	468
その他（純額）	3,905	4,224
有形固定資産合計	25,465	25,710
無形固定資産		
のれん	8,286	8,388
その他	1,661	1,661
無形固定資産合計	9,947	10,050
投資その他の資産		
投資有価証券	527	646
敷金及び保証金	5,706	5,809
その他	2,134	2,061
投資その他の資産合計	8,368	8,518
固定資産合計	43,781	44,278
資産合計	72,701	76,395

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	20,091	22,452
短期借入金	3,001	3,700
1年内返済予定の長期借入金	10,482	10,522
未払法人税等	1,324	1,158
賞与引当金	1,257	692
役員賞与引当金	105	—
売上割戻引当金	460	137
その他	1,675	3,651
流動負債合計	38,399	42,315
固定負債		
長期借入金	20,183	19,278
退職給付引当金	170	173
役員退職慰労引当金	526	546
その他	641	676
固定負債合計	21,522	20,673
負債合計	59,921	62,989
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,953	3,953
資本剰余金	4,754	4,754
利益剰余金	6,614	7,155
自己株式	△2,464	△2,450
株主資本合計	12,856	13,412
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△76	△5
その他の包括利益累計額合計	△76	△5
純資産合計	12,780	13,406
負債純資産合計	72,701	76,395

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	25,984	30,761
売上原価	21,651	25,112
売上総利益	4,333	5,648
販売費及び一般管理費	3,513	3,889
営業利益	819	1,759
営業外収益		
受取賃貸料	23	22
その他	33	31
営業外収益合計	56	53
営業外費用		
支払利息	134	124
支払手数料	11	6
その他	17	34
営業外費用合計	163	166
経常利益	712	1,646
特別利益		
貸倒引当金戻入額	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産売却損	1	—
固定資産除却損	8	—
会員権評価損	0	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	188	—
特別損失合計	198	—
税金等調整前四半期純利益	514	1,646
法人税、住民税及び事業税	552	1,095
法人税等調整額	△258	△205
法人税等合計	293	890
少数株主損益調整前四半期純利益	221	755
四半期純利益	221	755



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	221	755
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44	70
その他の包括利益合計	44	70
四半期包括利益	266	826
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	266	826

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I. 前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	調剤薬局 事業	医薬品製造 販売事業	医療従事者 派遣・紹介 事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	24,551	849	584	25,984	—	25,984
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	891	103	995	△995	—
計	24,551	1,740	687	26,979	△995	25,984
セグメント利益又は損失(△)	1,526	△30	137	1,632	△812	819

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△812百万円にはセグメント間取引消去△12百万円および全社費用△800百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「調剤薬局事業」セグメントにおいて、平成22年4月にアイケイファーマシー株式会社の全株式を取得して、完全子会社といたしました。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては、3,223百万円であります。

II. 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	調剤薬局 事業	医薬品製造 販売事業	医療従事者 派遣・紹介 事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	29,258	824	677	30,761	—	30,761
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	952	140	1,092	△1,092	—
計	29,258	1,777	817	31,854	△1,092	30,761
セグメント利益又は損失(△)	2,546	△176	178	2,548	△789	1,759

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△789百万円にはセグメント間取引消去77百万円および全社費用△867百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

1. 退職金制度の変更

当社は退職金制度として、適格退職年金制度及び退職一時金制度を採用しておりましたが、平成23年10月1日から確定拠出年金制度及び退職一時金制度に移行することを決定いたしました。

この移行に伴う会計処理については「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」（企業会計基準適用指針第1号）を適用する予定であります。また、この移行に伴う特別損失として、第2四半期連結会計期間に約97百万円を計上する見込みであります。

2. 社債の発行

当社は、平成23年7月4日開催の取締役会において、無担保社債を発行することの決議を行い、同年7月25日に以下の社債発行を行いました。

第3回無担保社債

- (1) 発行総額 70億円
- (2) 利率 年1.10%
- (3) 払込金額 額面100円につき金100円
- (4) 償還金額 額面100円につき金100円
- (5) 払込期日 平成23年7月25日
- (6) 償還方法 満期一括償還
- (7) 償還期間 3年
- (8) 資金使途 借入金返済及び新規出店等の設備資金

第4回無担保社債

- (1) 発行総額 70億円
- (2) 利率 年1.51%
- (3) 払込金額 額面100円につき金100円
- (4) 償還金額 額面100円につき金100円
- (5) 払込期日 平成23年7月25日
- (6) 償還方法 満期一括償還
- (7) 償還期間 5年
- (8) 資金使途 借入金返済及び新規出店等の設備資金